

天狗様からのメッセージ

今回は一日森の中で過ごします。秋の森って気持ちがいいね。塾生たちは天狗様から試練を受け取りました。「まず森を守ることから始めよ！」一体どういうことでしょうか？

どんな木？

わたしのチームツリー



檜 ヒノキ

人工林として多く植えられている。昔から神社などの建築材としてつかわれていたよ。木材はいい香りがするよ。

伐採体験



森の中で木を切るお仕事をしているきこりさん。きこりさん指導のもと、木の伐採体験をしたよ。大きなヒノキにロープをつけて…みんなで引っ張る。「よいしょ、よいしょ！」メキメキ…ぞーん！ 大きな木が倒れた！

倒した木を今度はチェーンソーで輪切りに。
切った木の年輪を数えてみて。何歳だったかな？
みんなが生まれるずっと前からここにいたんだね。
木を切ることは森を健康に保つために大切なことなんだって。きこりさんが教えてくれたよ。



やまだ塾長

森が元気になると、川や里、海も元気になる。別のもののようで、全部つながっているんだよ。

吹き矢合戦



午後からは全員参加の吹き矢合戦。

まずは、それぞれの陣地をつくろう。ノコギリを使って材を切り出したり、重い木を協力して運んだり。各チーム立派な陣地ができたよ。

さあ、それでは合戦開始。天狗のように軽やかに走って、矢を吹く！全力の真剣勝負。みんな夢中になっていたね。



勝つぞー！
おーっ！！

敵陣のマトに
矢をうちこめ！

